

Curry Travels around the World

本課のねらい

本課では、生徒が大好きなカレーの歴史を読む。カレーは、どこで、どのように発祥し、どのような経路を経て日本へやって来たのであろうか。そして今現在、カレーはどのような新しい広がりを見せているのであろうか。普段から親しんでいるカレーではあるが、本課では生徒が初めて触れるような事実がちりばめられており、興味深く読み進めることができるであろう。また、歴史ものということで、出来事が時系列に沿って整理されている。時間順序を示す語句に注意しながら読み進める習慣をつけるには格好の題材でもある。カレーがインドからイギリスに渡った背景には、当時インドがイギリスの植民地であったという歴史がある。さまざまな事実がつながって歴史が作られる。この題材を機に、生徒の歴史への興味を喚起できれば幸いである。

本課の内容

本課の本文は、関連資料を基に編集委員会で書き下ろした。カレーの歴史を時系列に記述した軽快な説明文になっている。

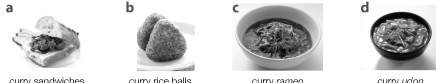
本 文		
Part	語数	概要
1	102 語	カレーといえばインドを連想するが、『カレー』という言葉自体はイギリス人が使い始めた。1772年、ウォーレン・ヘイスティングズがインドから多くのスパイスを持ち帰り、イギリスにカレーが広まった。19世紀初めにはカレー粉が登場した。
2	98 語	明治時代初期、イギリスから日本にカレー粉が輸入された。当時のカレーは高価だったが、明治時代後期以降は一般家庭にも普及していく。日本軍もカレーを作るようになったが、それは日本の多くの地域にカレーを広めるきっかけにもなった。
3	105 語	日本人は、カレーうどんやカレーパンなど、カレーを基にした食品を多く発明した。カレールーとレトルトカレーは海外にも輸出されたが、レトルトカレーは国際宇宙ステーション(ISS)でも食べられている。
問 題		
Check Up!	本文に関する3つの英問に答える。(穴埋め式)	
Sum Up!	本文の要約を完成させる。(穴埋め式)	
Speak Out!	本文に関するトピックについて自分の考えや気持ちを即興でやりとりする。	
Finish Up!	図・表を用いて本文内容をまとめる。	
OUTPUT!	レッスンのトピックに沿ったリスニング、ライティング、発表、やり取りを行う。	
More Information	写真や図、イラストなどを参考にしながら、Questionについてやり取りし、書いたり発表したりする。	

LESSON
2Curry Travels
around the World

24

Listen & Chat

1 Listen to the conversation between Meg and Ryo and answer the questions.



1. What did Meg make for lunch? ()
2. What does Ryo like best? ()

2 Make pairs and share your answers with your partner.

1. Which of the dishes above have you eaten?
2. What do you think of it / them?



Guess What Happens



What's happening
in each Part?



25

扉

タイトルと扉写真

curry 「カレー(料理)」は不可算名詞として用いられている。travel は「遠方・外国へ旅行する」ことで, travel around the world で「世界一周旅行をする」の意味。

写真は, カレーが容器 (gravy boat) に入ったカレーとさまざまなスパイス。

Listen & Chat

リスニング

●指導のポイント

メグとリョウのランチタイムでの会話。好きなカレー味の食べ物について話している。音声を聞かせる前に, 問題文と写真 a~d のカレー味の食べ物について確認させる。また, スクリプト中の鍵となる表現 (taste best with ~ 「~とが一番おいしい」, be good with ~ 「~と合う」) に注意して聞くように指示する。(→教科書 p. 192 UE, L2 ● L&C 参照)

〈問題訳例〉

メグとリョウの会話を聞いて問いに答えなさい。

- メグは何を昼食に作りましたか。
- リョウは何が最も好きですか。
 - カレーサンドイッチ
 - カレーおにぎり
 - カレーラーメン
 - カレーうどん

〈音声スクリプト〉

Ryo: Hi Meg, your lunch looks delicious.

Meg: I made curry sandwiches. I love the flavor of curry.

Ryo: Me too, but I like curry and rice better than curry sandwiches. Curry tastes better with rice. I sometimes make curry rice balls, too.

Meg: That sounds delicious. I will try that next time.

Ryo: But curry tastes best with noodles. I like curry ramen best of all.

Meg: Curry ramen? Oh, I don't want to try ramen that is curry flavored.

Ryo: It's nice. I like curry ramen better than curry udon.

Meg: What about curry spaghetti?

Ryo: I don't think curry is good with pasta.

〈音声スクリプト訳例〉

リョウ：やあ、メグ、きみのランチおいしそうだね。

メグ：カレーサンドイッチを作ったの。カレー味が大好きなの。

リョウ：僕もだよ、でもカレーサンドイッチよりカレーライスのほうが好きかな。カレーはご飯と一緒にのほうがおいしいよ。たまにカレーおにぎりを作ったりもするよ。

メグ：それ、おいしそうね。次はそれを作ってみるわ。

リョウ：でもやっぱりカレーは麺と食べるのが一番だね。僕はカレーラーメンが一番好きだよ。

メグ：カレーラーメン？ええ、私、カレー味のラーメンなんて食べたくないわ。

リョウ：おいしいよ。僕はカレーうどんよりカレーラーメンのほうが好きだな。

メグ：じゃあカレースパゲッティは？

リョウ：カレーはパスタと合わないと思うよ。

〈解答〉 1. a 2. c

ペアワーク

●指導の手順

1. input として質問文を教師の後についてリピートさせる。
2. ペアになり、上記の写真から食べたことがあるものと、それらについてどう思うかを話し合わせる。
3. ペアで互いに質問し合い対話をする。

〈質問訳例〉

ペアを作り、あなたの考えをパートナーと共有しましょう。

1. 上記の料理のうち、あなたはどれを食べたことがありますか。
2. それ/それらについて、あなたはどう思いますか。

〈解答例〉

1. I have eaten curry *ramen* and curry *udon* before.
2. I think both are nice, but I prefer curry *udon* than curry *ramen*.

Guess What Happens

●指導のポイント

[読む前の活動として]

Teacher: In this lesson, we are going to read about curry. Look at the picture and keywords of each part on page 25.

T: The name of the old man in part 1 is Warren Hastings. Can you guess what he did?

Student 1: I think he made the recipe for curry.

T: Actually, he is from the UK and he brought back rice with many spices from India. After that, British people started eating curry with rice. In the early 19th century, the first curry powder appeared in the UK. So, curry spread across the UK. Let's look at the picture and keywords of part 2 and guess what happened in the Meiji era in Japan.

S2: Curry powder was imported into Japan from the UK.

T: That's a great guess! You are right. Why is there the keyword, "military" in part 2?

S2: Well... I don't know.

T: People in the Japanese military began to cook curry. They took the recipe for curry back to their hometowns. Then, people began to eat curry in many parts of Japan.

T: Let's look at the picture and keywords of part 3 and guess what is written there.

S3: Japanese people invented curry-*udon* and curry-*pan*.

T: Well done! A lot of new curry-based foods were invented in Japan. Moreover, the curry roux and curry in a pouch were especially successful. Now, curry in a pouch is eaten even in the International Space Station!

S3: I have learned a lot about curry, so I want to eat curry for dinner today.

Part 1

How was curry brought to the UK from India?



however [haʊevər] ㉔

recipe [ˈresəpi] ㉔
introduce [ɪntrədʒuːs] ㉔

spice [spɪs] ㉔

century [ˈsentʃəri] ㉔
powder [ˈpaʊdə] ㉔
appear [əˈpiə] ㉔

mix [mɪks] ㉔

spread [sprɛd] ㉔

Many of you know that curry was born in India. However, did you know that Indian people do not use the word “curry”? British people began to use it.

A recipe for curry was introduced from India to the UK. In 1772, Warren Hastings brought back rice with many spices from India. After that, British people started eating curry with rice.

In the early 19th century, the first curry powder appeared in the UK. Until then, mixing the many spices for curry was hard work. People were able to make curry easily with the curry powder. So, curry spread across the UK.



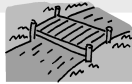
Warren Hastings

the UK イギリス= the United Kingdom India [ɪndiə] インド 2 Indian [ɪndiən] インドの
3 British [brɪtɪʃ] イギリスの 6 Warren Hastings [wɔːrən hɛstɪŋz] ウォーレン・ヘイスティングズ
6 bring back ~ ~を持ち帰る 12 be able to do ~ ~することができる

Grammar for Communication

㉔ be 動詞+動詞の過去分詞 「~される(されている)」【受動態】

A : When was this bridge built?
B : It was built last year.



Check Up! Fill in the blanks.

- Where was curry born?
— It was born in _____.
- Who brought back rice with many spices from India?
— _____ did.
- What appeared in the UK in the early 19th century?
— The _____ curry _____ did.

Sum Up! Fill in the blanks and read the passage aloud to your partner.

Curry was _____ in India. In 1772, Warren Hastings brought back _____ with many spices from India. Then, British people began to eat curry with rice. In the 19th century, the first curry powder _____ . After that, curry _____ across the UK.
_____ appeared / spread / rice / born

Speak Out! Read the dialog below and express your opinion.

What kind of curry do you like? Why?

Lee : I like the curry at my school cafeteria because it has a lot of beef in it.

YOU : _____



at home



at a curry restaurant



at a convenience store

Part 1

読解ガイド

Part 1では、インドで生まれたカレーがイギリスにもたらされた経緯が述べられる。なぜイギリスなのかについては、当時インドがイギリスの植民地であったという歴史的な事実を② p.28などを用いて押さえておきたい。カレーは現在でもイギリスで人気メニューである。歴史的な記述なので、In 1772, In the early 19th century などの時を表す副詞句に着目したい。

Oral Introduction

Do you often eat curry? It's a very popular dish in Japan. You know curry is from India, don't you? But did you know Indian people don't call it “curry”? Actually, it was British people who began to use the word “curry.” Why British people? Was curry popular in the UK? Let's read about the history of curry in the UK.

タイトルの質問文

〈訳〉

カレーはどのようにしてインドからイギリスにもたらされましたか。

〈解答例〉

A recipe for curry was introduced from India to the UK. After Warren Hastings brought back rice with many spices from India in 1772, British people started eating curry with rice.

〈解説〉

第2段落を参照する。the UK は the United Kingdom の略で、「イギリス」の意味。India は「インド」という意味の名詞。

本文の訳例

みなさんの多くは、カレーはインドで生まれたと知っています。しかし、インド人は「カレー」という言葉を使わないと知っていましたか? イギリス人がその言葉を使い始めました。

カレーの調理法はインドからイギリスに伝えられました。1772年、ウォーレン・ヘイスティングズが、多くのスパイスとともにインドから米を持ち帰りました。それ以降、イギリス人は米とと

もにカレーを食べ始めました。

19世紀の初めには、イギリスで最初のカレー粉が登場しました。それまでは、カレーのために多くのスパイスを混ぜ合わせることは大変な作業でした。人々はカレー粉のおかげで、カレーを簡単に作れるようになりました。その結果、カレーはイギリス中に広まりました。

本文の解説

1. Many of you know that curry was born in India.

「みなさんの多くは、カレーはインドで生まれたと知っています。」

many は most of you の most などと同様、代名詞として用いられている。この場合の many や most は複数扱い。

How many of you were there?

(あなた方のうちの何人がそこにいたのですか。)

「～ということ」という意味の that 節が、動詞 know の目的語になっている。この that は省略されることが多い。

be born は「生まれる」の意味。be married to ～(～と結婚している)、be dressed in ～(～を着ている)などととも、日本語では受け身の感覚がない表現。これらの〈be 動詞 + 動詞の過去分詞〉は、〈be 動詞 + 形容詞〉であるとも考えることもできる。

India は「インド」という意味の名詞。形容詞は Indian(インドの)。

2. However, did you know that Indian people do not use the word “curry”?

「しかし、インド人は『カレー』という言葉を使わないと知っていましたか？」

however は「しかし、けれども」の意味で、〈逆接〉を導くディスコースマーカー。文頭、文中、文尾に置かれる。[hauévər]と発音し、アクセントに注意させる。

that は、前文の that と同様、「～ということ」という意味の接続詞。主節の動詞(did ~ know)が過去形だが、従属節の動詞(do not use)が現在形になっている。「時の流れに関係のない内容を述べる場合」には、主節の動詞が過去形であっても時制の一致を行わない。ここでは「インド人は『カレー』という言葉を使わない」という現在の

事実を示している。

Indian は「インドの」の意味で、Indian peopleで「インド人」という意味。

the word と“curry”は〈同格〉の関係にあり、「『カレー』という言葉」の意味。引用符(“ ”)は、特定の単語(ここでは curry)を目立たせたいときに使う。

3. British people began to use it.

「イギリス人がその言葉を使い始めました。」

British は「イギリスの」の意味で、British peopleで「イギリス人」という意味。

begin は、start と同様、動名詞も不定詞も目的語とする。どちらを使ってもほとんど意味は変わらない。活用は、begin-began-begun。

it は前文の the word “curry”を指している。

5. A recipe for curry was introduced from India to the UK.

「カレーの調理法はインドからイギリスに伝えられました。」

G-1 である。受動態は、〈be 動詞 + 動詞の過去分詞〉の形で、「～される[されている]」という受け身の意味を表す。過去形の受動態は、〈was [were] + 動詞の過去分詞〉の形で、「～された[されていた]」という意味を表す。(→ GFC 解説参照)

recipe は名詞で「調理法、レシピ」の意味。recipe for ~で「～の調理法、レシピ」という意味。

introduce は「～を持ち込む、伝える」の意味。was introduced は、過去形の受動態で、「持ち込まれた」という意味。

from A to Bで「A から B に」という意味。

the UK は the United Kingdom の略で、「イギリス」の意味。

6. In 1772, Warren Hastings brought back rice with many spices from India.

「1772年、ウォーレン・ヘイスティングズが、多くのスパイスとともにインドから米を持ち帰りました。」

1772 は、seventeen seventy-two と読む。bring back ~は「～を持ち帰る」の意味。活用は、bring-brought-brought。

rice は名詞で「米」の意味。

with は「～とともに」の意味。

spice は名詞で「スパイス、香辛料」の意味。

「インドとイギリスの関係」と「ウォーレン・ヘイスティングズ」は、**⑧**p. 36, Information 1を参照。

ウォ(一)レン・ヘイスティングズは東インド会社社員、ベンガル知事を経て、1773年に初代ベンガル総督(のちのインド総督)に就任した人物。

彼がスパイスと米を持ち帰り、それがイギリス流のカレー誕生につながっていく過程の背景にはイギリスによるインドの植民地化がある。18世紀初頭、インド進出をもくろむイギリスは、1764年にベンガル地方を植民地化すると、戦争によって領土を次々に拡大し、1849年にインド全域の植民地化を完了した。1877年にイギリス領インド帝国が成立し、1948年まで存続した。その植民地化と共に、18世紀末頃から多くのイギリス商人達がインドに移り住んでいったが、商売一本槍の彼らはインド人に対する人種差別感情をほとんど持たなかったらしく、インドの言葉を話し、インドの服を着て、地元の料理をコックに作らせて食べていたようだ。

もともとインドでは米が主食の地方も多く、当時から多種のスパイスで味付けされた煮込み料理を米と混ぜて食べていた。そこで彼らの多くがその伝統的な料理を食することになったのだが、ヘイスティングズが滞在したベンガル地方も米が主食であり、ヘイスティングズも同様の体験をした。そこでヘイスティングズはスパイスと米を自国に持ち帰り、イギリスの王室での晩餐会にて、その煮込み料理を米と共に披露したと伝えられている。

7. After that, British people started eating curry with rice.

「それ以降、イギリス人は米とともにカレーを食べ始めました。」

that は前文の内容「1772年、ウォーレン・ヘイスティングズが、多くのスパイスとともにインドから米を持ち帰ったこと」を指している。

start は、begin と同様、動名詞も不定詞も目的語とする。どちらを使ってもほとんど意味は変わらない。**⑧**p. 26, l.3 の began to use を確認させたい。

with は、前文と同様、「～とともに」の意味。

9. In the early 19th century, the first curry powder appeared in the UK.

「19世紀の初めには、イギリスで最初のカレー粉が登場しました。」

early は「早い、初期の」の意味の形容詞。反意語 late は「遅い、後期の」という意味(→**⑧**p. 28, l.6 the late Meiji era(明治時代後期))。

century は「世紀」という意味の名詞。ふつう the を伴い、序数詞とともに用いる。

The 21st[*twenty-first*] century begins on January 1st, 2001.

(21世紀は2001年1月1日に始まる)

powder は名詞で「粉」の意味。curry powder で「カレー粉」の意味。

appear は動詞で「現れる」の意味。

10. Until then, mixing the many spices for curry was hard work.

「それまでは、カレーのために多くのスパイスを混ぜ合わせることは大変な作業でした。」

until は「～まで(ずっと)」の意味。

then は前文の内容「19世紀の初め、イギリスで最初のカレー粉が登場したとき」を指している。

mix は動詞で「～を(…と)混ぜる」の意味。mixing は動名詞。mixing the many spices for curry が文の主語。

hard は「難しい、困難な」の意味。hard work で「大変な作業」という意味。

12. People were able to make curry easily with the curry powder.

「人々はカレー粉のおかげで、カレーを簡単に作れるようになりました。」

be able to do は「～することができる」の意味で、〈能力・可能〉を表す。was[were] able to do で「～することができた」という意味。過去の能力だけでなく、時間や努力を払って実際に達成できたことも表す。

make curry で「カレーを作る」の意味。cook curry とも言える(→**⑧**p. 28, l.8)。

easily は「簡単に」の意味の副詞。形容詞は easy(簡単な)。

with は「～を使って」の意味。

14. So, curry spread across the UK.

「その結果、カレーはイギリス中に広まりました。」

so は「だから、それで」の意味。〈結果〉を示すディスコースマーカーとして働く接続詞。

spread は動詞で「広がる」の意味。[sprɛd]と発音する。活用は、spread-spread-spread。ここでは、過去形。

across は「～の至るところに」の意味の前置詞。⑧ p.28, l.7 の all over ～, ⑨ p.30, l.1 の around とほぼ同じ意味。

Grammar for Communication

本文中で学習する文法項目を、A と B による自然な対話形式で提示している。ペアになり、口頭練習して定着させたい。

G-1 be 動詞 + 動詞の過去分詞 「～される[されている]」【受動態】

受動態については、中学校では基本的な受動態について既習の文法である。高校1年生でしっかりと復習させたい。ここでは、過去形(be 動詞の過去形)の受動態, by + 動作主のない例である。動作主を言う必要がない場合を理解させたい。詳しい解説については、用例と共に、教科書 p.183 TRY IT ④の解説で確認したい。

〈対話訳例〉

A: この橋はいつかけられたのですか?

B: 去年かけられました。

●活動例

T: Look at the dialogue in the Grammar for Communication section on page 26. What does the sentence in A's part mean in Japanese?

S1: この橋はいつ建てられましたか。

T: Good. How about the sentence in B's part?

S2: それは去年に建てられました。

T: Right. Now you have understood the meaning of both sentences, so let's read them aloud. Repeat after me. When was this bridge built?

S: When was this bridge built?

T: It was built last year.

S: It was built last year.

T: Now make pairs with the student sitting next to you. Then, please change the words in the model sentences in the Grammar for Communication section. You should not change the grammar point. Do rock-paper-scissors. If you win, you are in charge of A's part. If you lose, you are in charge of B's part.

S1: When was this school built?

S2: It was fifty years ago.

T: You two did a great job! The next activity is

to make a different dialogue using the same grammar point. Can you make a dialogue, S3-san?

S3: Where was the concert held? It was held in the baseball stadium.

T: Excellent. Can you make a dialogue, S4-san?

S4: When will your homework be finished? It will be finished by Monday next week.

T: Great! You have used "will" in your sentence.

Check up!

本文の内容についての英問英答。空所に適する語を入れる。

〈解答〉

1. India 2. Warren, Hastings 3. first, powder

〈訳例〉

1. カレーはどこで生まれましたか。

—インドで生まれました。

2. だれがカレーの調理法をイギリスに紹介しましたか。

—ウォーレン・ヘイスティングズです。

3. 19世紀の初めに何が現れましたか。

—最初のカレー粉が現れました。

Sum up!

本文の要約を完成させる問題。空所に適する語を入れる。

〈解答〉

born, rice, appeared, spread

〈訳例〉

カレーはインドで生まれました。1772年に、ウォーレン・ヘイスティングズがインドからお米とたくさんのスパイスを持ち帰りました。それから、イギリス人はカレーライスを食べ始めました。19世紀に、最初のカレー粉が現れました。その後、カレーはイギリス中に広まりました。

Speak Out!

Part 1の内容に関する質問。自分の考えを即興で答える練習。ペアでやりとりをさせてもよい。

〈訳例〉

Q: あなたはどんなカレーが好きですか。なぜですか。

Lee: 私はたくさんのお肉が入っているので、学

食のカレーが好きです。

YOU 〈解答例〉

I like the curry at home because my mother uses a lot of vegetables.

I like the curry at a curry restaurant because a professional chef makes it.

I like the curry at a convenience store because it has many kinds of spices.

TF Questions (DVD-ROM に収録)

【第1パラグラフ／Ⅱ.1-4】

1. Many people know that curry was born in India. (T)
2. British people began to use the word "curry." (T)

【第2パラグラフ／Ⅱ.5-8】

1. A recipe for curry was introduced from the UK to India. (F)
2. After Warren Hastings brought back rice from India, British people started eating curry with rice. (T)

【第3パラグラフ／Ⅱ.9-14】

1. In the early 20th century, the first curry powder appeared in the UK. (F)
2. Curry spread across the UK because people were able to make curry easily with the curry powder. (T)

Oral Questions (DVD-ROM に収録)

【第1パラグラフ／Ⅱ.1-4】

1. Do Indian people use the word "curry"?
— No, they don't.
2. Who began to use the word "curry"?
— British people did.

【第2パラグラフ／Ⅱ.5-8】

1. Was a recipe for curry introduced from India to the UK?
— Yes, it was.
2. When did Warren Hastings bring back rice with many spices from India?
— In 1772.

【第3パラグラフ／Ⅱ.9-14】

1. When did the first curry powder appear in the UK?
— In the early 19th century.

2. Was mixing the many spices for curry hard work until the first curry powder appeared in the UK?
— Yes, it was.
3. Why did curry spread across the UK?
— Because people were able to make it easily with the curry powder.

Part 2 How did curry become popular in Japan?



era [ɪərə] ㊦

import (動) [ɪmˈpɔːt]

expensive [ɪkˈspensɪv]

surprisingly

[səˈpraɪzɪŋli]

meat [mi:t] ㊦

military [mɪlɪtəri]

soldier [ˈsɒldjər] ㊦

hometown [ˈhəʊmtaʊn]

Early in the Meiji era, curry powder was imported into Japan from the UK. In those days, curry was so expensive that only rich people could eat it. Surprisingly, long green onions and frog meat were used in it!

Since the late Meiji era, curry has been popular all over Japan. In the Japanese military, soldiers began to cook curry. They could make a lot of curry at one time and keep it for a few days. They took the recipe for curry back to their hometowns. Then, people began to eat curry in many parts of Japan.

- 2 in those days その当時 3 so ~ that ... とても～なので… 4 long green onion 長ネギ
7 all over ~ ~のいたる所で 9 at one time 一度に 9 a few ~ 少数の～
10 take A back to B AをBに持ち帰る

Grammar for Communication

have[has]+動詞の過去分詞 「(今まで)ずっと～である」 [現在完了形・継続]

A: Do you know Shota?

B: Yes, I do. We **have known** each other **since** we were ten.



28

Check Up! Fill in the blanks.

- When was curry powder imported into Japan?
— It was _____ early in the _____ era.
- Who began to cook curry in the Japanese military?
— _____ in the Japanese military did.
- Where did the soldiers take the recipe for curry back to?
— They _____ it back to their _____.

Sum Up! Fill in the blanks and read the passage aloud to your partner.

Early in the Meiji _____, curry powder was imported into Japan. Soldiers in the Japanese _____ began to cook curry. They took the _____ back home. Then, curry became _____ all over Japan.
_____ era / popular / recipe / military

Speak Out! Read the dialog below and express your opinion.

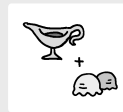
What kind of strange or surprising curry do you want to cook?

Sam: I want to cook *matcha* curry because I like the color green.

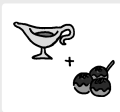
YOU: _____



strawberries



ice cream



takoyaki

29

Part 2

読解ガイド

Part 2では、日本におけるカレーの歴史が述べられる。明治時代初期にイギリスからもたらされたカレーがどのようにして日本中に広まったのか。また明治時代のカレーの値段や具材など、どの事実も大変興味深く、生徒の興味を引くのではない。歴史的記述なので、Early in the Meiji era, Since the late Meiji eraなどの時を表す副詞句に着目したい。

Oral Introduction

In Part 1, we read about how curry was brought to the UK from India. In this part, we will read about the history of curry in Japan. Curry came to Japan from the UK in the Meiji era. You will be surprised when you find out how people cooked it. It was very different from now. We will also learn how curry became popular all over Japan. Let's get started then.

タイトルの質問文

〈訳〉

カレーはどのようにして日本で一般的になりましたか。

〈解答例〉

In the Meiji era, the soldiers in the military took the recipe for curry back to their hometowns. Then, people began to eat curry in many parts of Japan.

〈解説〉

第2段落を参照する。

本文の訳例

明治時代初期、イギリスから日本にカレー粉が輸入されました。当時、カレーはとても高価だったので、裕福な人々しか食べられませんでした。驚くことに、長ネギそしてカエルの肉がカレーに使われていたのです。

明治時代後期以来、カレーは日本中で一般的になっていきます。日本の軍隊で、兵士たちがカレーを作り始めました。彼らは一時に大量のカレーを作ることができました、そして、それを何日間か保存することができました。彼らはカレーの調